



スクラムマシン補修

令和元年6月4日(火)

5月にラグビー部OB会の皆様が来校した際に、スクラムマシンの補修をしていただけたという申し出をいただきました。補修を申し出ていただいたのは、副会長の柴孝光様（74回卒）です。そのスクラムマシンの補修が終了して、本日、グラウンドに届けていただきました。

お話を聞いてみると、スクラムマシンは、柴様が高校生の頃には既にグラウンドにあったということです。確かに私が高校生の時にもあったことを思い出したので、当時、本校の体育教師でラグビー部の顧問をされていた国府田幸雄先生に連絡をしてみました。すると、先生が顧問をしているときにスポーツ店に依頼して作られたものであることがわかりました。鉄工所の名前までは分かりませんでしたが、本校の歴史の一端を知ることができました。また、国府田先生は、私の高校時代の恩師にもあたります。先生の指導の下、体育の授業でラグビーをしたことを思い出しました。先生も、本校のラグビー部の活動がさらに盛んになることを期待されていました。錆止めがされて、鮮やかな青に染められたスクラムマシンが、これからもラグビー部の後輩達に引き継がれていきます。



補修をしていただいた柴様、ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

